

取扱説明書

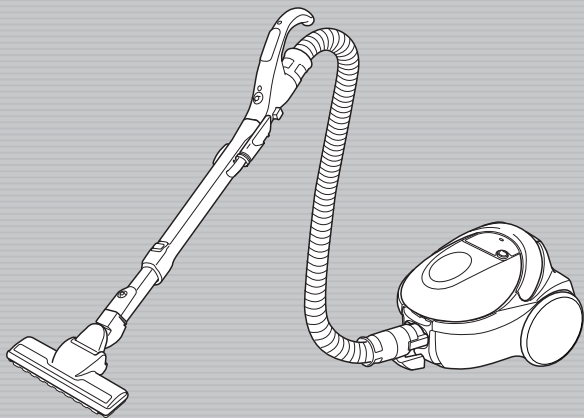
保証書付き
保証書は裏表紙に付いています。

日立電気掃除機

型式

シーブイ ピー

CV-P500



このたびは日立電気掃除機をお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

この掃除機は家庭用、屋内用です。業務用や掃除以外の目的、および屋外ではご使用にならないでください。ご使用前に、この取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。

お読みになったあとは、大切に保存してください。

「安全上のご注意」〈P.4~5〉をお読みいただき、正しくご使用ください。

日立家電メンバーズクラブの My家電への製品登録をおすすめします。

ご登録いただきますと、以下のさまざまなサービスがご利用いただけます。

※読み取れない場合<https://kadenfan.hitachi.co.jp/my/>

- 家電品の登録・管理
- お役立ち情報
- パーツショップ送料特典
- お知らせ



登録は
こちら

- ご利用の際は、通信費などの費用がかかります。
- 「使いかた動画」のホームページ掲載は、予告なく中止することがあります。

詳しくは、日立家電メンバーズクラブのホームページをご覧ください。

HITACHI

Inspire the Next

もくじ

ご使用前の前に

各部のなまえと組み立てかた	2
安全上のご注意	4
使用上のお願い	5

使いかた

運転のしかた	6
お掃除のしかた	7
パワーヘッド	7
ペタリンコ構造・クルッとヘッド	7
パワーヘッドの持ち上げ停止スイッチについて	7

お掃除が終わったら

あとかたづけ	8
電源コードの巻き取りかた	8
収納のしかた	8
「ごみすてサイン」の確認のしかた	9
ごみの捨てかた	10
パックフィルターの取り出しかた	10
交換用パックフィルターについて	10
パックフィルターの取り付けかた	11
お手入れのしかた	12
本体・標準付属品・付属応用部品	12
フィルター（抗菌加工）	12
パワーヘッド	13

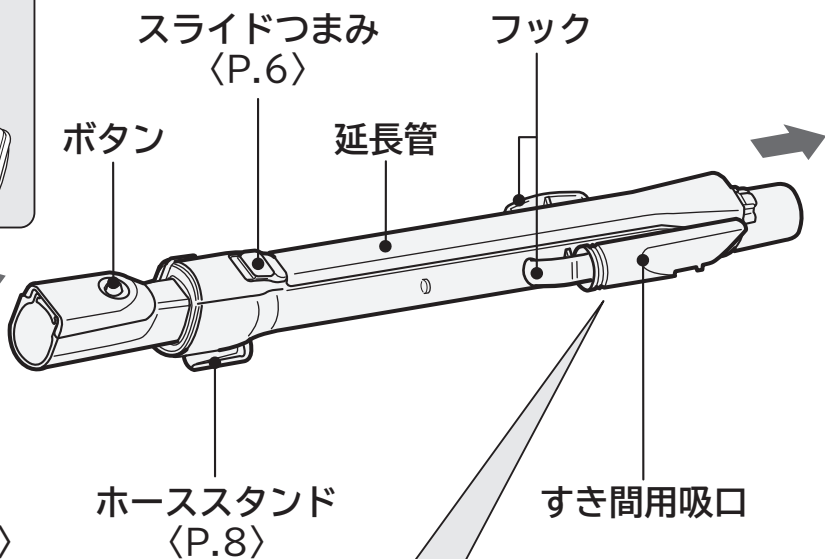
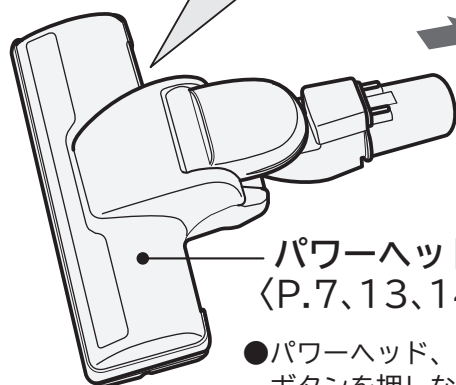
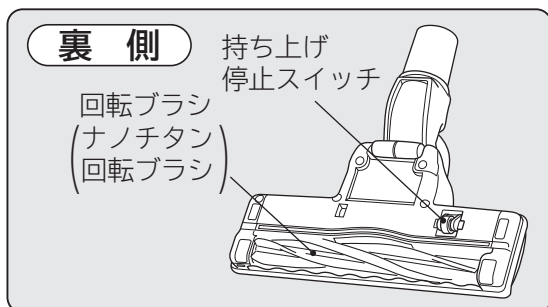
こんなときは

故障かなと思ったら	15
保証とアフターサービス	17
別売り部品	18
仕様	19



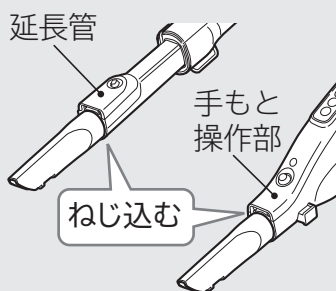
3-M6347-5 F

各部のなまえと組み立てかた

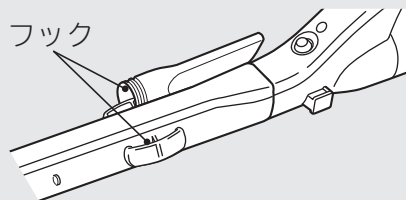


- パワーヘッド、延長管を外すときは、ボタンを押しながら抜いてください。
- パワーヘッドを振ると、構造上、カラカラと音が出ますが異常ではありません。

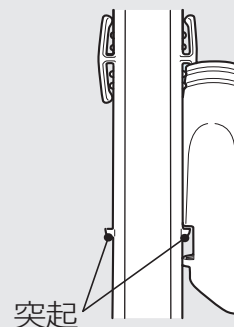
- 延長管が手もとと操作部にねじ込んでご使用ください。



- 上下左右のいずれかのフックに差し込んで収納します。

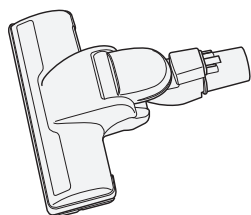


- 下側に取り付ける際には図の向きに付けると落ちにくくなります。

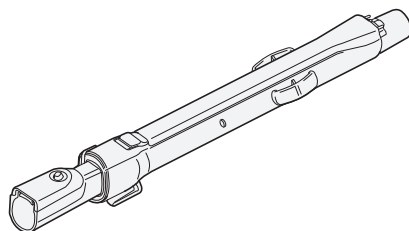


標準付属品

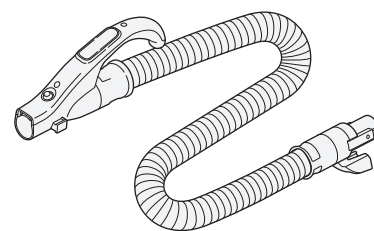
パワーヘッド (1個)
(パワフルヘッド)
〔(A)D-AP28〕
〔(H)D-AP33〕



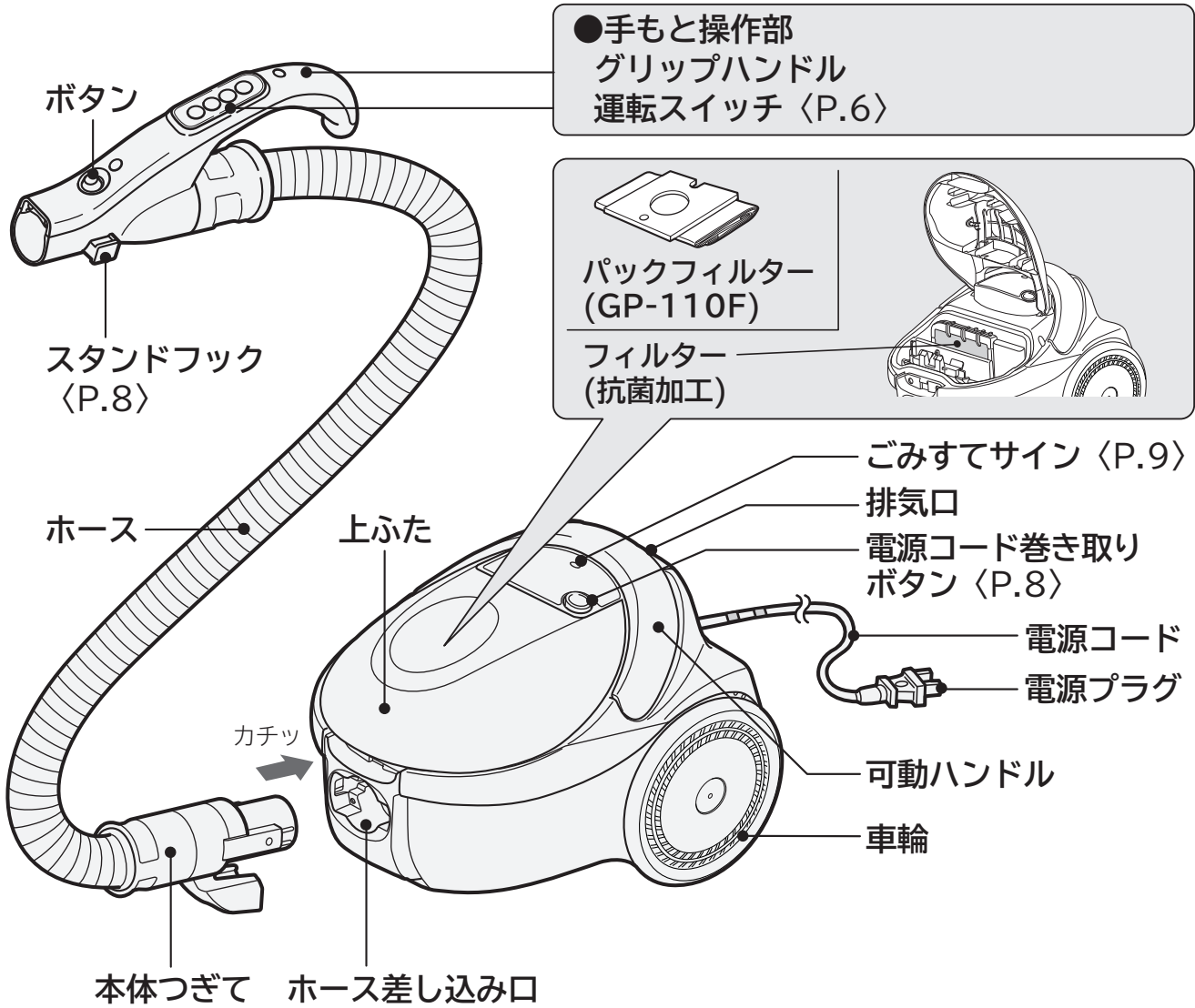
延長管 (1本)
(ワンタッチズームパイプ)



ホース (1本)



標準付属品と付属応用品は、個別にお買い求めいただけます。お買い上げの販売店にご相談ください。

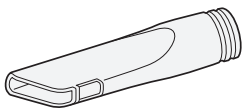


抗菌効果	部品名	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果 (抗菌活性値)
	パックフィルター GP-110F	一般財団法人 ボークン品質評価機構	JIS L 1902に基づく	繊維に練り込み	パックフィルター内層紙	2.0以上
	フィルター				不織布	

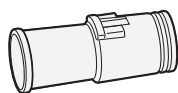
※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

付属応用部品

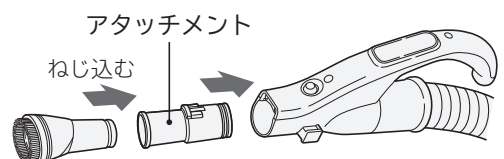
すき間用吸口 (1個)



別売り部品接続用
アタッチメント (1個)



付属の別売り部品接続用アタッチメントを使うと、別売りの吸口が使えます。アタッチメントは、手もと操作部または延長管に取り付けてご使用ください。



安全上のご注意

必ずお守りください

ご使用になる人や、ほかの人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただくことを次のように説明しています。また、本文中の注意事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

■表示内容を無視して誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。表示内容を守らないことにより生じる危害や損害については、負担をおいかなめますのでご了承ください。



警告

この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される」内容です。



注意

この表示の欄は、「軽傷を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される」内容です。

絵表示の説明



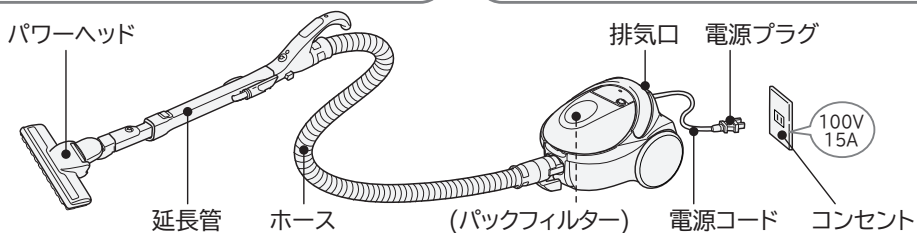
「警告や注意を促す」内容のものです。



してはいけない「禁止」内容のものです。



必ず実行していただく「指示」内容のものです。



警告

異常・故障時には直ちに使用を中止する



- ・スイッチを押しても、運転しない
 - ・電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
 - ・運転中、時々止まる
 - ・運転中、異常な音がする
 - ・本体が変形したり、異常に熱い
 - ・ホースが破れている
 - ・こげくさい“におい”がする
 - ・その他の異常がある
- 発煙・発火・感電のおそれがあります。
すぐにスイッチを切り、電源プラグをコンセントから抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

コンセント・電源プラグ・電源コード



- 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う
- 電源プラグは根元まで確実に差し込む
- ごみ捨てやお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く
- 電源プラグのほこりなどは定期的に乾いた布でふき取る



- 電源コードを傷つけない
〔傷つけ・加工・無理な曲げ・束ね・引っ張り・ねじり・重いものを載せる・挟み込むなどしない〕
- 傷んだ電源コードや電源プラグ、ゆるんだコンセントは使用しない
- 電源コードを回転ブラシに巻き込まない
- ぬれた手で抜き差ししない
火災・感電の原因となります。

パワーヘッド(吸込口)



- 回転ブラシや持ち上げ停止スイッチには触れない
けがの原因となります。
特にお子さまにはご注意ください。



そのほか



- 引火性のもの、可燃物、火気のあるものの近くで使用しない、吸わせない〔灯油、ガソリン、シンナー、ベンジン、トナー、可燃性ガス(スプレー)、たばこの吸い殻など〕
- 先端が尖ったものを吸わせない(押しピン、針、つまようじなど)
- じゅうたん洗浄剤などの泡状のものを吸わせない
- 改造はしない。分解したり修理をしない
- 水洗いをしたり風呂場で使用しない(水洗いできる部品は除く)
爆発・火災・感電・けがの原因となります。



⚠ 注意

コンセント・電源プラグ・電源コード

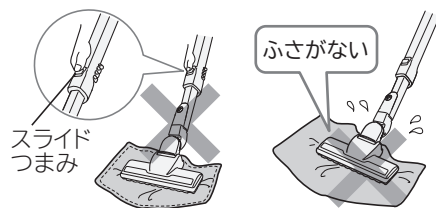


- 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く
絶縁劣化による感電・発火の原因となります。
- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く
電源コードが傷つき、ショート(短絡)して感電・発火することがあります。
- 電源コードを巻き取るときは電源プラグを持つ
電源プラグが当たってけがをすることがあります。
運転終了直後は、電源プラグの刃先が熱くなることがあり、やけどのおそれがあります。
- 電源コードは、水平に引き出す
上方向に引き出すと、本体とのこすれにより電源コードが破損して感電・発火の原因となります。

パワーヘッド(吸込口)



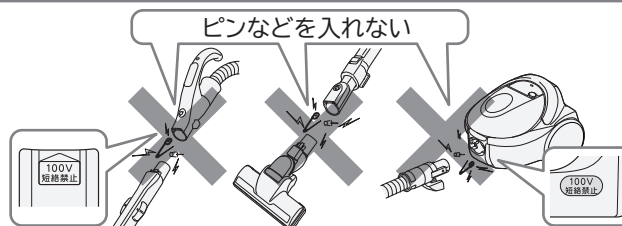
- 運転中に吸込口をふさいで、スライドつまみをスライドさせない
延長管が急に縮んで、けがをすることがあります。
- 吸込口をふさいで長時間運転しない
過熱による本体、パワーヘッドの変形・発火の原因となります。
- ほかの製品に取り付けて使わない
過熱によるパワーヘッドの変形・発火の原因となります。
- 砂・小石などの異物が付着したまま使用しない
床面の傷つきの原因となります。



ホース・延長管



- ホースや延長管の先端で掃除をしたり、ホース差し込み口、ホース、延長管の接点にピンなどを入れない
ショート(短絡)して感電・発火の原因となります。



排気口



- 排気口をふさがない
過熱による本体の変形・発火の原因となります。
- 排気口から出る風を、長時間体に当てない
低温やけどをすることがあります。

長時間体に当てない



パックフィルター



- パックフィルターは日立純正(CV-型用)パックフィルターを使用する
日立純正品以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。

そのほか



- 火気に近づけない
本体の変形によりショート(短絡)して感電・発火の原因となります。
排気により炎が大きくなり、火災の原因となります。

使用上のお願い

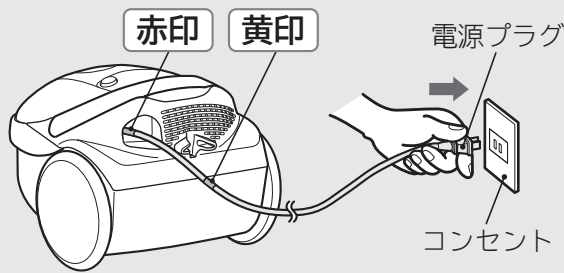
故障などを防ぐために、次のことをお守りください。

また、本文中の **お願い** 事項についてもよくお読みのうえ、正しくご使用ください。

- 電源コードは赤印以上無理に引き出さない
断線の原因となります。
- パワーヘッド、延長管、ホースを強くぶつけない
破損の原因となります。
- ホースや延長管の先端で掃除しない
接触不良や破損の原因となります。
- 持ち運びするときは、ホースを持ってぶら下げない
ホースの破損の原因となります。
- 本体に乗らない
故障の原因となります。
- 次のようなものは吸わせない
異臭や故障の原因となります。
・水や液体 ・湿ったもの ・吸湿剤(湿気取り)
・多量の砂や粉 ・長いひも ・ガラス
- 水洗いした部品は十分に自然乾燥させる
異臭や故障の原因となります。

運転のしかた

1 電源コードを引き出し、電源プラグをコンセントに差し込む



警告

火災のおそれあり

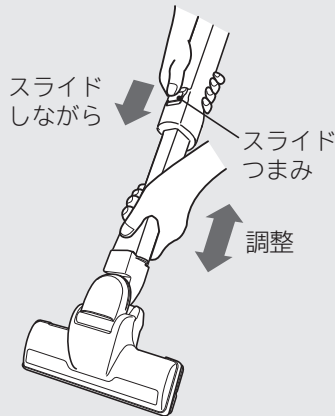
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独で使う

延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用にならないでください。

お願い 電源コードは赤印以上引き出さないでください。断線の原因となります。

2 延長管の長さを調節する

スライドつまみをスライドしながら、延長管を伸縮させる

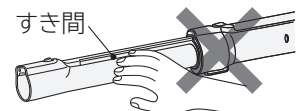


注意

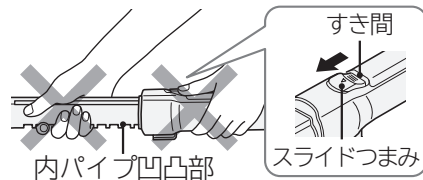
けがのおそれあり

●運転中に吸込口をふさいで、スライドつまみをスライドさせないでください。延長管が急に縮むことがあります。

●延長管のすき間に手などを入れないでください。



●掃除をするときや延長管を縮めるときは内パイプの凹凸部を持たないでください。また、延長管を伸縮させるときは、スライドつまみと延長管のすき間に手などを押しつけないでください。手を挟むことがあります。



3 運転スイッチを押す

強 じゅうたんの念入りなお掃除に

弱 フローリング、畳などのお掃除に静かにお掃除したいときに

標準 普通のお掃除に

●「強/弱」スイッチは、押すごとに「強」→「弱」→「強」の順に切り替わります。

●「強/弱」、「標準」スイッチを押すと回転ブラシも回転します。



回転ブラシ(パワーブラシ)の回転を止めたいときに

●運転中に押すごとに「切」→「入」→「切」の順に切り替わります。

●本体の運転が止まっているときに、「パワーブラシ切/入」スイッチを押しても掃除機は運転しません。また、回転ブラシも回転しません。

運転を止めたいときに

注意

けがのおそれあり

吸込口をふさいで、「強/弱」スイッチや「標準」スイッチを押さないでください。ホースが急に縮んで、本体が転倒することがあります。

お掃除のしかた

パワーヘッド

床面に合った操作のしかたで、上手にお掃除ができます。

じゅうたん

前後に動かしてお掃除します。引くときにごみがよく取れます。
初めてお掃除するじゅうたんの場合、あそび毛がたくさん取れることがあります。

フローリング・畳

床面の傷つき防止のため、フローリングや畳の目にそって動かします。



警告

けがのおそれあり

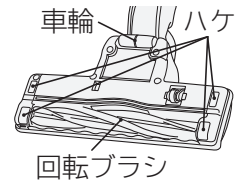
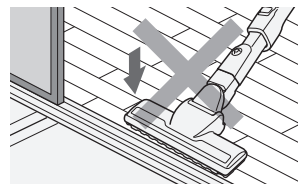
パワーヘッドを引くときに、体の一部(足の上など)に乗り上げないようにご注意ください。巻き込まれるおそれがあります。



注意

床面に傷を付けるおそれあり

- 特にひのきやクッションフロア※などのやわらかい床の場合、運転中はパワーヘッドを同じ位置に止めたままにしないでください。また、パワーヘッドを床面に強く押しつけないでください。
 - 車輪にごみが絡みつくと、車輪が回転できず、摩耗と床傷つけの原因となります。定期的にお手入れしてください。〈P.13〉
 - 車輪、ハケ、回転ブラシが摩耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。
(車輪、ハケ、回転ブラシは同時交換をおすすめします)〈P.17、18〉
- ※クッションフロアとは、表面に塩化ビニルなどを用いたクッション性のある床材のことです。

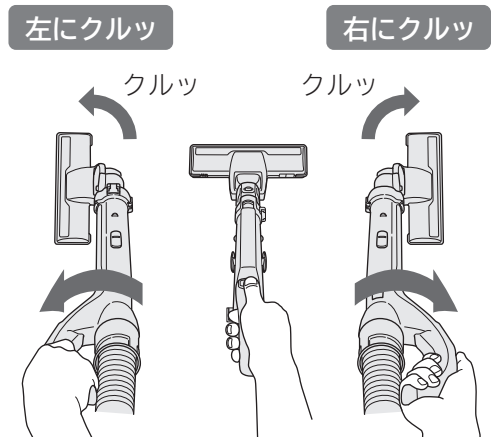
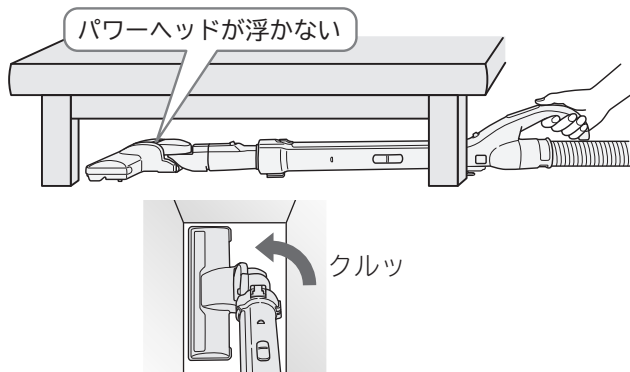


お願い 床面の種類によっては、操作が重くなる場合があります。
このようなときは「弱」運転に切り替えてください。

ペタリンコ構造・クルッとヘッド

ベッドの下など低い場所でも奥までしっかりお掃除できます。
また、パワーヘッドをクルッと回してすき間もスムーズにお掃除できます。

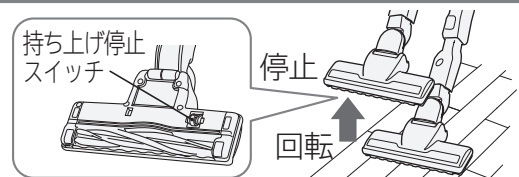
グリップハンドルをひねると、パワーヘッドの向きが変わります。



パワーヘッドの持ち上げ停止スイッチについて

パワーヘッドを床面から浮かせると、安全のために持ち上げ停止スイッチが働いて、回転ブラシの回転が止まります。

持ち上げ停止スイッチ部のお手入れは〈P.13〉



警告

けがのおそれあり

パワーヘッドの回転ブラシや持ち上げ停止スイッチには触れないでください。回転ブラシが回転することがあります。特にお子さまにはご注意ください。

あとかたづけ

電源コードの巻き取りかた

電源プラグを持って、電源コード巻き取りボタンのマーク部 (⊕) を押しながら、電源コードを巻き取ってください。

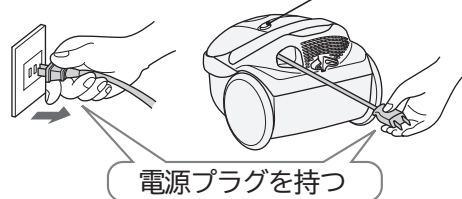
電源コード巻き取りボタン



注意

けがをする・家具に傷を付けるおそれあり

電源プラグを抜くとき・電源コードを巻き取るときは、電源プラグを持ってください。



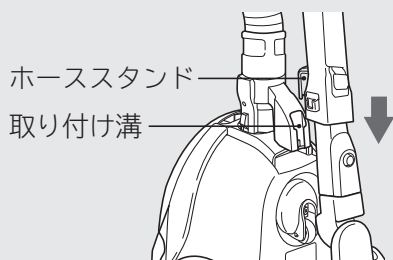
お願い

ごみがいっぱいになってくると、電源コードが巻き取りにくくなることがあります。このようなときは、電源コード巻き取りボタンを奥までしっかり押ししてください。

収納のしかた

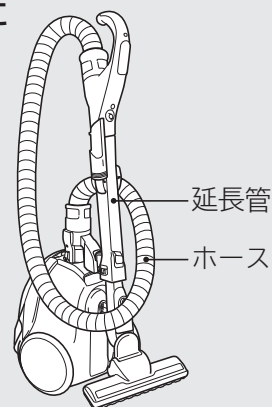
1

延長管を縮めて〈P.6〉取り付け溝にホーススタンドを差し込む



2

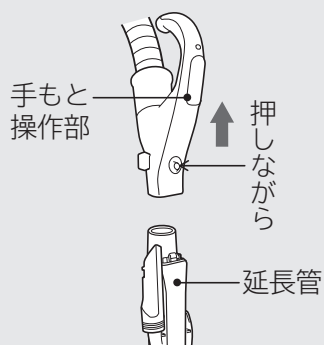
ホースを延長管に巻きつける



さらにコンパクトに収納したいとき

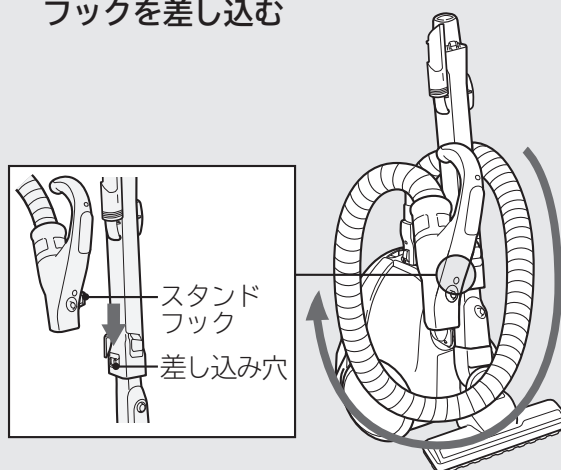
1

手もとと操作部を延長管から外す



2

ホースを延長管に巻きつけて、差し込み穴にスタンドフックを差し込む



注意

けがのおそれあり

収納状態のまま持ち運ぶと、ホース・延長管や吸口が外れることがあります。

お願い

ストーブの近くや直射日光が長時間当たるなど、高温になる場所での収納はしないでください。ホースの変形や故障の原因となります。ホースがつぶれたり、折れ曲がるなど、変形するような状態での収納はしないでください。

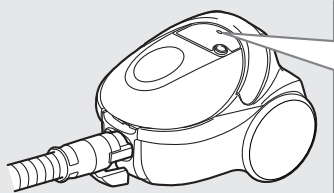
「ごみすてサイン」の確認のしかた


「ごみすてサイン」がパックフィルターの交換時期の目安をお知らせします。

1 運転スイッチを「強」運転にする

2 パワーヘッドを床面から浮かせる

3 「ごみすてサイン」の点滅を確認する



 点滅 パックフィルターの交換のお知らせ(目安)です。〈P.10〉



●「弱」運転のときは、点滅しません。

こんなときは

- 細かい砂ごみ、土ぼこりを吸わせたとき
少量のごみでも「ごみすてサイン」が点滅することがあります。
このようなときは、新しいパックフィルターに交換してください。
- 綿ごみなどが多いとき
ごみがいっぱいになっても「ごみすてサイン」が点滅しないことがあります。
定期的にごみのたまり具合を確認し、パックフィルターを交換することをおすすめします。
- 毛足の長いじゅうたんなどで吸込口がふさがれたときや、すき間用吸口などをご使用のとき
吸込風量が少なくなるため、ごみの量に関係なく「ごみすてサイン」が点滅することがあります。パックフィルターの交換時期を上記のように正しく確認し、「ごみすてサイン」が消灯すれば、そのままご使用いただけます。
- 延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用のとき
電源電圧の低下により、早期に「ごみすてサイン」が点滅することがあります。
定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。
- 「標準」運転で「ごみすてサイン」が点滅したとき
パックフィルターの交換時期を上記のように正しく確認し、「ごみすてサイン」が点滅しなければ、そのままご使用いただけます。

ごみの捨てかた

- 吸込力が弱くなったら、「ごみすてサイン」が点滅していないかを確認してください。
- 定期的にごみのたまり具合を確認してください。
ごみの種類によっては、「ごみすてサイン」が点滅しないことがあります。



警告

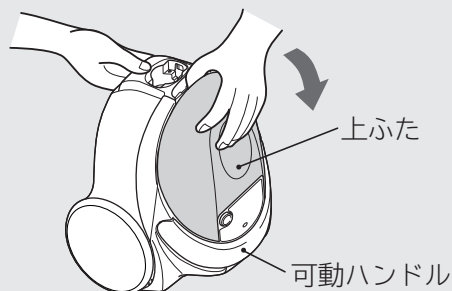
感電・けがのおそれあり

ごみ捨ての際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。

パックフィルターの取り出しかた

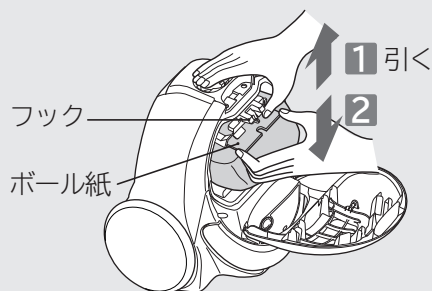
1

本体を立てて、可動ハンドルを倒した状態で上ふたを開く



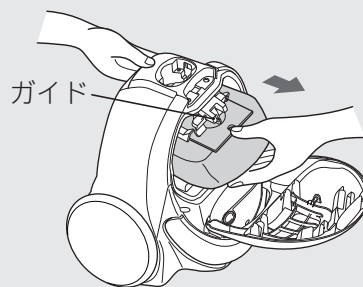
2

- 1 フック(青色)を図の矢印方向へ引き
- 2 ボール紙をフックから取り外す



3

パックフィルターをガイドにそって引き出し、捨てる



お願い

ごみがこぼれないように、ゆっくり取り出してください。
モーター部にゴミが入り込み、故障の原因となります。

交換用パックフィルターについて

- お買い上げ時に付属(装着分)のパックフィルターは、GP-110F(抗菌防臭3種・3層HEパックフィルター)です。
- 次の日立純正(CV-型用)パックフィルターが使用できます。



注意

発煙・発火のおそれあり

パックフィルターは日立純正(CV-型用)パックフィルターをご使用ください。

型式	シールふた	捕じん性能	消臭	枚数	詳しくはこちら
GP-2000FS	○	高捕じん◎	◎	3	
GP-130FS	○	◎	◎	3	
GP-110F	—	◎	(防臭)	5	
GP-75F	—	○	(防臭)	5	

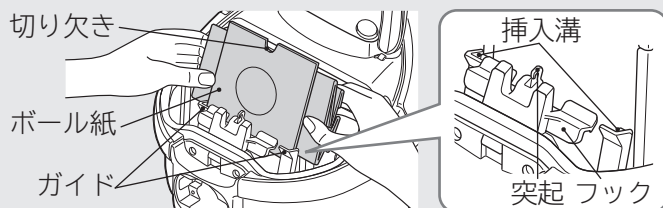
パックフィルターの取り付けかた

お買い上げ時に付属していたパックフィルター(GP-110F)で説明しています。

お願い 破れたパックフィルターや使用済みのパックフィルターは使用しないでください。
モーター部にゴミが入り込み、故障の原因となります。

1 ボール紙の切り欠きを上にして、ガイドの挿入溝にボール紙を合わせる

フックの突起は、別売りのシールふた付きパックフィルター〈P.16〉取り付け用です。
ご使用の場合は、シールふたに記載の説明に従い取り付けてください。

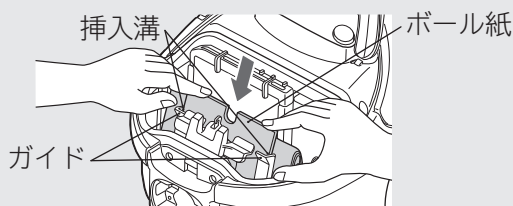


注意

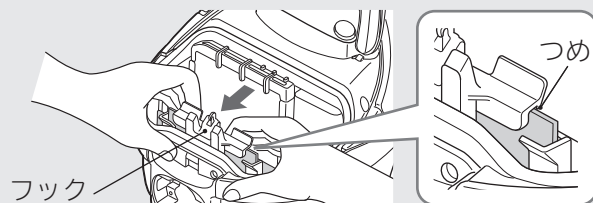
発煙・発火のおそれあり

パックフィルターは日立純正(CV-型用)パックフィルターをご使用ください。

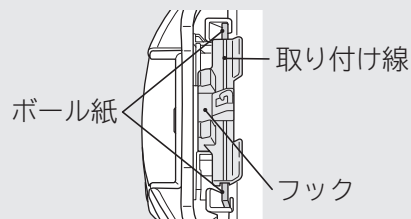
2 ボール紙をガイドの挿入溝にそって奥まで押し込む



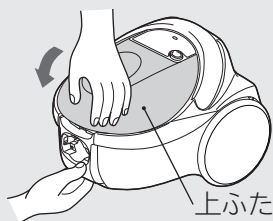
3 ボール紙の上部を両手でフックに押しつけ、つめに確実に引っ掛ける



取り付け状態 (ボール紙をフックの
取り付け線に合わせる)



4 上ふたを閉める



お願い パックフィルターを取り付けしないで、上ふたを閉めようとしても閉まりません。
上ふたやフックが破損するおそれがありますので、無理に押さえないでください。

お手入れのしかた



警告

感電・けがのおそれあり

お手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜いてください。



注意

けがのおそれあり

ベンジン、シンナー、アルコール、洗剤、漂白剤や化学ぞうきんなどを使用しないでください。破損の原因となります。

本体・標準付属品・付属応用部品

汚れが気になるときはお手入れしてください。

水を含ませたやわらかい布をよく絞ってからふいてください。



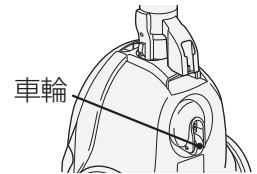
注意

床面に傷を付けるおそれあり

長期間のご使用などで、「本体裏面の車輪」が摩耗することがあります。

摩耗したままご使用になると、床面に傷を付けることがあります。

「本体裏面の車輪」は、お客様ご自身では交換できないため、お買い上げの販売店にご相談のうえ、持ち込み修理にて交換をおすすめします。〈P.17〉



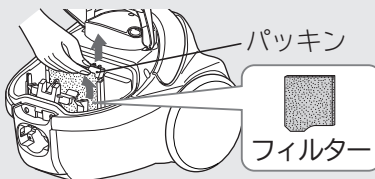
フィルター(抗菌加工)

パックフィルターを交換しても「ごみすてサイン」が点滅したり、吸込力が回復しないとき、汚れが気になるときはフィルターをお手入れしてください。

フィルターをお手入れする前に、パックフィルターを取り出してください。

1

上ふたを開け、パッキンを持ち上げ、水色のフィルターを取り出す



2

フィルターを水で軽く押し洗いし、たたいて水気を切り、十分に自然乾燥させる

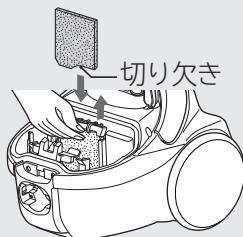


お願い

- 洗剤、漂白剤などを使用したり、洗濯機で洗ったりしないでください。また、ヘアードライヤーなどの熱風で乾燥させないでください。性能の低下や変形の原因となります。
- 水洗いした場合は陰干しにして、十分に乾燥させてください。乾燥が十分でないともーターが故障する原因となります。

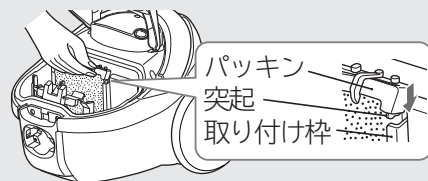
3

パッキンを持ち上げ、フィルターを取り付ける
(フィルターの向きに注意する)



4

パッキンの突起を、元どおり取り付け枠に差し込む



注意

発煙・発火のおそれあり

フィルターを取り付けて運転してください。

お願い

フィルターの取り替えをご希望される場合は、お買い上げの販売店にご相談ください。〈P.17〉

パワーヘッド

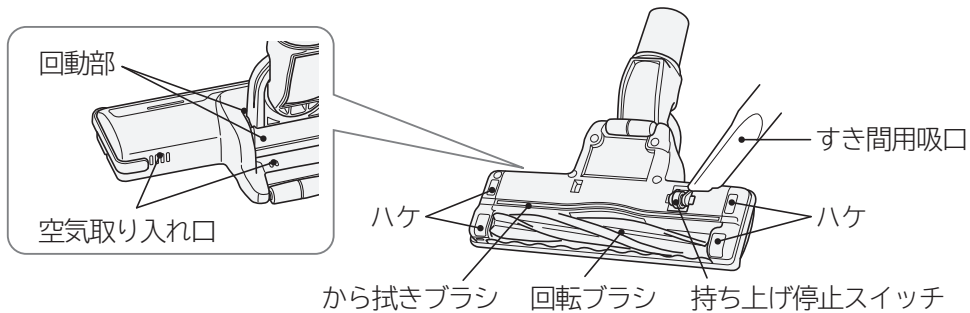
- 吸込力が弱くなったり、汚れが気になるときはお手入れしてください。
- 定期的なお手入れ(月1回程度)をおすすめします。

持ち上げ停止スイッチ、回転ブラシ、から拭きブラシ、ハケ、車輪、空気取り入れ口、回動部にゴミが付着していると、吸込力の低下や故障の原因となります。

お願い パワーヘッドは、延長管や手もと操作部から取り外してお手入れしてください。

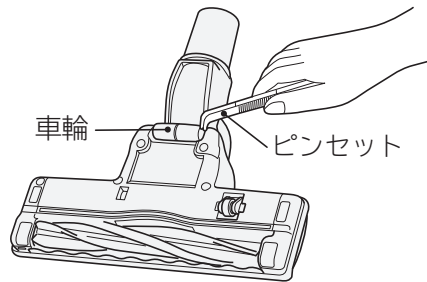
付着したゴミを取り除く

付着したゴミや空気取り入れ口に入り込んだゴミを、すき間用吸口を使って吸い取ってください。



車輪に絡みついたゴミを取り除く

ピンセットなどで取り除いてください。



⚠ 注意

床面に傷を付けるおそれあり

- 車輪にゴミが絡みつくと、車輪が回転できず、摩耗と床傷つけの原因となります。
- 車輪、ハケ、回転ブラシが摩耗しているときは、お早めにお買い上げの販売店にご相談ください。(車輪、ハケ、回転ブラシは同時交換をおすすめします) <P.17、18>

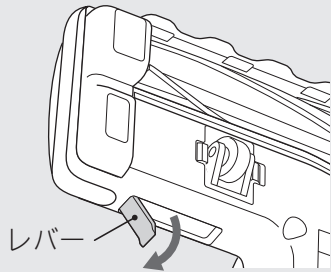
お願い 持ち上げ停止スイッチに無理な力を加えないでください。破損の原因となります。

お手入れのしかた(続き)

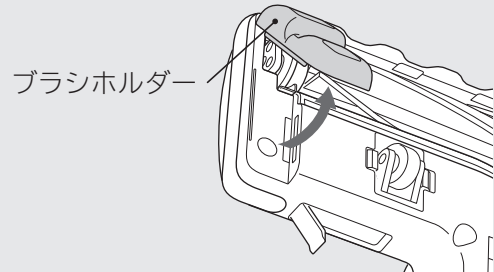
回転ブラシをお手入れする

1 ブラシホルダーを取り外す

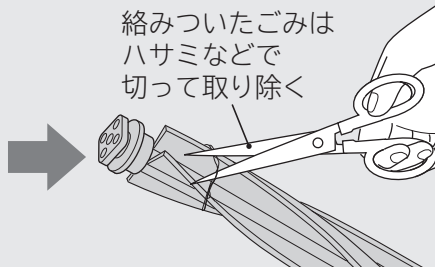
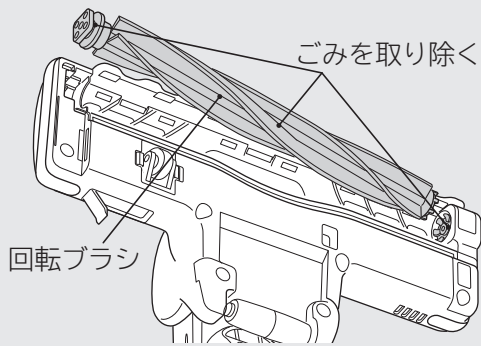
1 パワーヘッドを裏返してレバーを開く



2 ブラシホルダーを取り外す



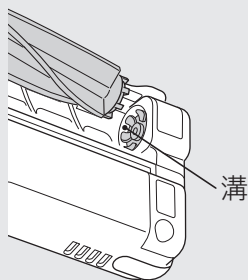
2 回転ブラシを取り外し、ごみを取り除く



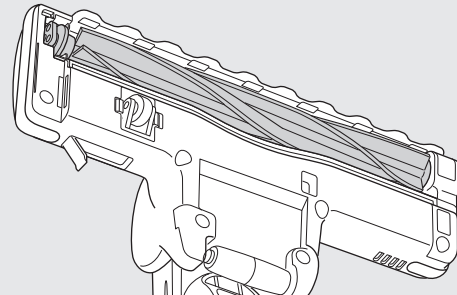
- お願い**
- 洗剤、漂白剤などは使用しないでください。変色、変形などの原因となります。
 - 回転ブラシを水洗いした場合は陰干しにして、十分に自然乾燥させてから取り付けてください。

3 回転ブラシを取り付ける

1 回転ブラシを溝に合わせる

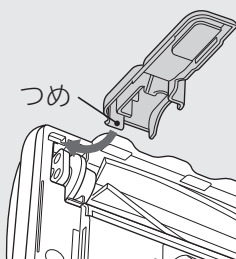


2 元どおり取り付ける

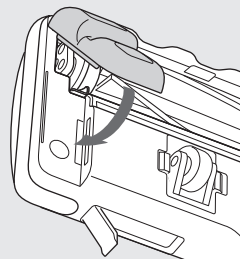


4 ブラシホルダーを取り付ける

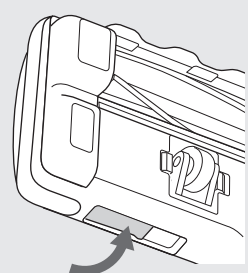
1 つめを引っ掛ける



2 ブラシホルダーを取り付ける



3 レバーを閉める



故障かなと思ったら

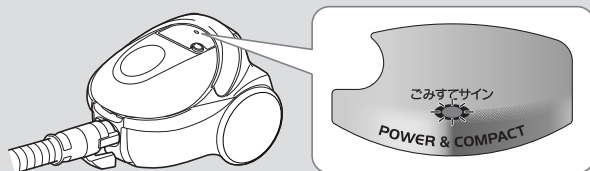
修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください

本体が運転できない、パワーヘッドの回転ブラシが回転しない

保護装置が働いている場合があります。次の直しかたにより保護装置を解除してください。

本体が運転できない



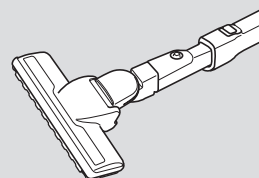
「ごみすてサイン」が点滅したまま運転を続けると、本体モーターの過熱を防ぐために、自動的に電力を抑える保護運転になることがあります。さらにこの状態で運転を続けると、自動的に運転を停止します。

パックフィルターの目詰まり
フィルターの
ごみ詰まり

吸込口を
ふさいだまま
の運転

ホース・
延長管の
ごみ詰まり

パワーヘッドの回転ブラシが回転しない



回転ブラシに異物を挟み込むなどした状態で運転を続けると、パワーヘッドモーターの過熱を防ぐために、自動的に回転ブラシの回転を停止します。

異物の
挟み込み

空気取り
入れ口への
ごみの付着

ゆかやじゅう
たんなどへの
押しつけ

保護装置と原因

お手入れのしかた

「切」スイッチを押し、電源プラグをコンセントから抜く

直しかた

パックフィルターの交換
フィルターのお手入れ
をする

〈P.10~11〉

パックフィルターの
正しく
取り付ける

〈P.11〉

吸込口を
ふさいで
いるものを
取り除く

ホース・
延長管に
詰まった
ごみを
取り除く

回転ブラシに
挟み込んだ
異物を取り除く

〈P.13、14〉

約5分後～60分後に保護装置が解除され、再びご使用いただけます。

故障かなと思ったら

故障かなと思ったら(続き)

■その他の症状

症状	確認するところ	直し方	ページ
吸込力が弱い	(1) パックフィルターが目詰まりしていませんか。	(1) 新しいものと交換してください。	P.10 P.11
	(2) フィルターにごみが付着していませんか。	(2) フィルターのお手入れをしてください。	P.12
	(3) 延長管、ホース、つぎてにごみが詰まっていますか。	(3) ごみを取り除いてください。	—
	(4) パワーヘッドにごみが詰まっていますか。	(4) ごみを取り除いてください。	P.13 P.14
	延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントをご使用になると、電源電圧の低下により、早期に「ごみすてサイン」が点滅する場合があります。定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。		—
急に吸込力が弱くなり、しばらくすると回復する	<ul style="list-style-type: none"> ● パワーヘッドを押しつけたり、ふさぐようにして薄いカーペット、毛足の長いじゅうたんなどをお掃除していませんか。 ● すき間用吸口をカーテンなどに押しつけたりふさぐようにしてお掃除していませんか。 	<p>本体モーターの過熱防止のため、自動的に電力を抑える運転をしています。異常ではありません。</p> <ul style="list-style-type: none"> ● 回復しにくい時は、スイッチを切ってから、もう一度運転をしてください。 ● 回復後は、パワーヘッドに力を入れず、すべらせるように軽く動かしてください。 	—
本体が運転しない	<ol style="list-style-type: none"> (1) 電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 (2) 本体にホースが確実に差し込まれていますか。 	<ol style="list-style-type: none"> (1) しっかり差し込んでください。 (2) 「カチッ」と音がするまでしっかり差し込んでください。 	P.6 P.3
パワーヘッドの回転ブラシが回転しないまたは回転しにくい	<ol style="list-style-type: none"> (1) パワーブラシが「切」設定になっていませんか。 (2) 本体、ホース、延長管、パワーヘッドなどがしっかり接続されていますか。 (3) パワーヘッドが床面から浮いていませんか。 (4) 回転ブラシ、空気取り入れ口、持ち上げ停止スイッチなどにごみなどが付着していませんか。 (5) 延長コードを使用したり、ほかの電気製品と同時にコンセントを使用していませんか。 	<ol style="list-style-type: none"> (1) もう一度、「パワーブラシ切/入」スイッチを押してください。 (2) しっかりと接続してください。 (3) 床面から浮かせると止まる構造になっています。 (4) ごみを取り除いてください。 (5) 定格15A以上・交流100Vのコンセントを単独でご使用ください。 	P.6 P.2 P.3 P.7 P.13 P.14 —
パワーヘッドからカラカラと音がする	持ち上げ停止スイッチの構造上、発生する音です。異常ではありません。		—
電源コードが全部入らない、または引き出せない	<ul style="list-style-type: none"> ● 電源コードが片寄って巻き込まれたり、よじれたりしていることがあります。電源コード巻き取りボタンを押しながら、電源コードを「巻き取る」「引き出す」操作を数回繰り返してください。そのあと、黄印まで引き出してよじれを直してから、もう一度巻き込んでください。 ● パックフィルターの中にごみでいっぱいになると、電源コード巻き取りボタンが押しにくくなる場合があります。電源コード巻き取りボタンを奥までしっかり押しながら、電源コードを巻き込んでください。 		—
排気や本体があたたかくなる(特に夏場)	空気の流れて本体モーターを冷却しているため、異常ではありません。		—

確認してもまだ異常がある場合

ご自分で修理をなさらないで、お買い上げの販売店へご相談ください。

P.17

保証とアフターサービス (よくお読みください)

保証書

- この商品は保証書付きです。
保証書は販売店で所定事項を記入してお渡しいたします。
記載内容をご確認いただき、大切に保存してください。

保証期間	お買い上げ日から1年間です。 ただし、フィルター、ブラシなどは消耗品ですので、保証期間内でも「有料」とさせていただきます。
------	--

保証期間中は	修理に際しましては、保証書をご提示ください。 保証書の規定に従って、修理させていただきます。 [持込修理対象商品]
--------	---

保証期間が過ぎているときは	修理して使用できる場合には、ご希望により有料で修理させていただきます。
---------------	-------------------------------------

修理を依頼される時は（持込修理）

「故障かなと思ったら」〈P.15、16〉をご確認のあと、それでも故障と思われる場合には、ご自分で修理をなさらないでお買い上げの販売店にご持参ください。

- 修理を依頼されるため、販売店にお持ちの際は、標準付属品
〔ホース、延長管、パワーヘッド〕もご一緒にお持ちください。

お知らせいただきたい内容

1.型式:CV-P500 2.症状:できるだけ詳しく

補修用性能部品の保有期間

この掃除機の補修用性能部品の保有期間は、製造打ち切り後6年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

愛情点検



長年ご使用の掃除機の点検を！

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても、運転しない
- 電源プラグやコードを動かすと、通電したりしなかったりする
- 運転中、時々止まる
- 運転中、異常な音がする
- 本体が変形したり、異常に熱い
- ホースが破れている
- こげくさい“におい”がする
- その他の異常がある

ご使用中 止

事故防止のため、すぐにスイッチを切り、電源プラグを抜いて、販売店へ点検・修理を依頼してください。

使いかた・お手入れ・修理などは、お買い上げの販売店、または「ご相談窓口」(下記)にご相談ください。日立家電品サポートページで「よくあるご質問」や「使いかた動画」など各種情報をご覧いただけます。電話のほかLINE、チャットでのお問い合わせや、WEBでの修理受付ができますのでご活用ください。

※下方の内容は予告なく変更させていただく場合があります。
最新情報は、日立家電品サポートページをご確認ください。



日立家電 サポート 検索

商品情報やお取り扱いに関するご相談窓口

TEL 0120-3121-11
携帯電話 050-3155-1111 (有料)
FAX 050-3135-2134 (有料)
(受付時間)9:00~17:30(月~土)(日曜・祝日、年末年始は休業)

修理のご依頼や修理に関するご相談窓口

TEL 0120-3121-68
携帯電話 0570-0031-68 (有料)
FAX 0570-2006-57 (有料)
(受付時間)9:00~18:00(月~土)、9:00~17:00(日・祝日)

【ご相談窓口におけるお客様の個人情報お取り扱いについて】

- 個人情報は当社の個人情報保護方針に則り適切に管理いたします。
- 当社の個人情報保護方針につきましては、<https://corp.hitachi-gls.co.jp/utility/privacy>をご覧ください。
※URLは変更する場合があります。日立の家電品ホームページにてご確認ください。
- 製品のサービスの提供、各種お問い合わせへの対応に利用させていただきます。また、アンケートをもとにした製品やサービスを向上させるための分析に利用させていただく場合があります。

部品について

- 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。
- 商品のデザイン、定格、仕様、補修用性能部品等は改良等のため、予告なく一部変更することがあります。

この掃除機は家庭用です

- 一日のご使用時間が極端に長い場合や、共同(寮など)でのご使用になる場合には、短期間で部品の交換(パワーヘッドやモーターなど)が必要になることがあります。お買い上げの販売店にご相談のうえ、定期的な点検を受けてご使用になることをおすすめします。
- このような場合は、保証期間中でも有料になることがあります。

転居されるとき

電源周波数の異なる地区へのご転居に際しても、部品の交換は不要です。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店または、「ご相談窓口」(下記)にお問い合わせください。

修理料金の仕組み

修理料金=技術料+部品代などで構成されています。

技術料	診断、部品交換、調整、修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。サービスエンジニアの person 費、技術教育費、測定機器などの設備費、一般管理費などが含まれます。
-----	--

部品代	修理に使用した部品代金です。そのほか修理に付帯する部材などを含む場合もあります。
-----	--

故障かなと思ったら

保証とアフターサービス

別売り部品

日立の家電品取扱店でお求めください。

日立純正(CV-型用)パックフィルター



発煙・発火のおそれあり

パックフィルターは、日立純正(CV-型用)パックフィルターをご使用ください。
日立純正品以外の紙パックを使用した場合、モーターの発煙・発火の原因となります。
また、その場合、紙パックに関する掃除機の性能・品質は保証できません。

- お買い上げ時に本体に取り付けられているパックフィルターは、GP-110F(抗菌防臭3種・3層HEパックフィルター)です。
- 次の日立純正(CV-型用)パックフィルターが使用できます。

型式	シールふた	捕じん性能	消臭	枚数	詳しくはこちら
GP-2000FS	○	高捕じん◎	◎	3	
GP-130FS	○	◎	◎	3	
GP-110F	—	◎	(防臭)	5	
GP-75F	—	○	(防臭)	5	

抗菌効果	型式	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果(抗菌活性値)	試験成績書発行番号
	パックフィルターGP-2000FS	一般財団法人 ポーケン品質 評価機構	JIS L1902 に基づく	繊維に 練り込み	パックフィルター 内層紙	2.0以上	11048405-1
	パックフィルターGP-130FS						20222030047
	パックフィルターGP-110F						11048405-1
							20222030047
パックフィルターGP-75F						019629-1	
						20221054185-1	

※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

付属応用部品や、補修用性能部品もお買い求めいただけます。

すき間用吸口	別売り部品接続用アタッチメント	回転ブラシ
<p>サービスパーツCV-SJ10-030 すき間用吸口をご指定ください。</p>	<p>サービスパーツCV-SM10-033 アタッチメント(SM)をご指定ください。</p>	<p>サービスパーツ H(グレー)：CV-PR8-006 ロータリブラシクミPR8 A(ブルー)：CV-PM7-008 ロータリブラシクミPM7 上記どちらかをご指定ください。</p>
部品のご購入は		詳しくはこちら
<p>部品のご購入は、商品お買い上げの販売店、お近くの日立の家電品取扱店(お取り寄せ)または下記の「パーツショップ」へご依頼ください。 日立の家電消耗品・部品直販「パーツショップ」 https://store.kadenfan.hitachi.co.jp/store/c/c7013/</p>		

仕様

この製品は日本国内家庭用です。電源電圧や電源周波数の異なる海外では使用できません。
また、アフターサービスもできません。

電 源	100V 50-60Hz共用	質 量	5.0kg(標準付属品を含む)
消費電力	1000W ~ 約200W	本体寸法	長さ288mm×幅256mm×高さ214mm
吸込仕事率	560W ~ 約80W	標準付属品	ホース……………1本 パワーヘッド……………1個 延長管……………1本
運 転 音	66dB ~ 約60dB		
集じん容積	1.5L	付属応用部品	すき間用吸口……………1個 別売り部品接続用アタッチメント……1個
コードの長さ	5m		

抗菌効果	型式	抗菌の確認を行った試験機関	試験方法	抗菌の方法	抗菌の処理を行っている部品の名称	試験結果(抗菌活性値)	試験成績書発行番号
		パックフィルター GP-110F	一般財団法人 ボークン品質評価機構	JIS L 1902 に基づく	繊維に 練り込み	パックフィルター 内層紙	2.0以上
	フィルター	不織布				09014558	

※抗菌活性値が2.0以上で抗菌効果があるとされています。

日立電気掃除機 保証書 持込修理

この保証書は取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に故障した場合に、本書に記載されている内容に基づき、無料修理をお約束するものです。無料修理をご依頼になる場合は、お買い上げの販売店に商品と本書をご持参ご提示ください。

型式	CV-P500	※ お 買 い 上 げ 日	保 証 期 間
		年 月 日	本体： 1年
※お客様	ご 住 所 _____		
	お 名 前 _____ 様		
	電 話 _____ ()		
※販売店	ご 住 所 _____		
	お 名 前 _____ 様		
	電 話 _____ ()		

※印欄に記入のない場合は無効となります。
 記入のない場合、レシートまたはご購入を証明するものが代用となりますので、
 本保証書とともに大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理となります。
 (イ)使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障および損傷。
 (ロ)お買い上げ後の取付場所の移動、落下、輸送などによる故障および損傷。
 (ハ)火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、塩害、公害、ガス害（硫化ガスなど）や異常電圧、指定外の使用電源（電圧、周波数）による故障および損傷。
 (ニ)一般家庭用以外《例えば業務用などへの長時間使用および車両（車載用を除く）、船舶への搭載》に使用された場合の故障および損傷。
 (ホ)業務用に使用されて生じた故障および損傷。
 (ヘ)本書のご提示がない場合。
 (ト)本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
2. この商品は持込修理の対象商品です。郵送などで修理依頼された場合の送料などはおお客様のご負担となります。また、出張修理をご希望の場合には、出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. 贈答品等で本書に記入してあるお買い上げの販売店に修理をご依頼になれない場合にはご相談窓口〈P.17〉にご相談ください。
5. 修理の際、弊社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。修理のために取り外した部品は、特段のお申し出がない場合は、弊社にて引き取らせていただきます。
6. 本書は再発行いたしませんので紛失しないよう大切に保存してください。
7. 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.

- この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者(保証責任者)、及びそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、お買い上げの販売店またはご相談窓口〈P.17〉にお問い合わせください。
- お客様にご記入いただいた保証書の写しは、保証期間内のサービス活動及びその後の安全点検活動のために記載内容を利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは、「保証とアフターサービス」〈P.17〉をご覧ください。

修理メモ

.....

.....

.....